

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一

— 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① えんそくの準備をする。

② きょうは学校が無い。

③ 全員がそろって、しゃしんをとった。

④ 駅で友だちと別れる。

⑤ バスの終点でおりた。

⑥ はじめての経験をする。

⑦ このカレーはやさしい味がする。

⑧ この道をまっすぐいく。

⑨ 空があおい。

⑩ 外国から手がみがとどいた。

⑪ 出かける支度をする。

⑫ チームで作戦を考える。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 夏

画

② 紙

画

③ 迷

画

④ 文

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止
ま
る

① 宿題はかならずやる。

② いしゃになることをこころざす。

③ 花びらがちる。

④ おばあちゃんに手紙をおくる。

⑤ さむいのでセーターをきる。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」～「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 深 浅

--

② 利 害

--

③ 往 復

--

④ 寒 冷

--

⑤ 最 大

--

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす

む

ネ

(しめすへん)

①

いわ

う

②

そ

父

金

(かねへん)

③

かがみ

手

④

ろく

記

六

反対の意味のことばを、「」からえらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「へんどう げんそく まずしい きよか ふやす」

①

豊か ⇄

②

例外 ⇄

③

禁止 ⇄

④

減らす ⇄

⑤

固定 ⇄

七

——線のことばを、漢字で書きまじょう。

① 新しいほうほうをこころみる。

② 母ににるている。

③ みんなで公園にむかう。

④ ゆうきを出して発表する。

⑤ このみちは車がよくとおる。

⑥ 品物のかかくをしらべる。

⑦ さくねんより大きくなった。

⑧ へやをせいけつにする。

⑨ コップに水をそそぐ。

⑩ まいあさ犬とさんぽをする。

⑪ でんとうをまもる。

⑫ せつぶんに豆をまく。

⑬ ふとい木のみきにさわる。

⑭ たにの下を川がながれる。

